

令和4年度事業計画書

令和4年度を迎え、当会はより一層の会員サービスの充実に努めると共に、マグネシウム産業成長のために以下の事業活動の推進に努める。

事業計画 1. 日本マグネシウム協会会員拡充及び会員サービスの充実に関する活動

実施内容①：士業者等の参加による会員サポート体制の整備

- ・会員が、士業者（弁護士、弁理士等）、政府等の事業への申請支援業者等による、特許申請、助成事業申請等の支援を得られる体制の整備。

実施内容②：会員向け情報配信の充実

- ・ホームページ、機関誌、メールマガジン「マグネシウム通信」の内容充実。
- ・IMA News等の海外情報提供の充実。
- ・オンラインによるセミナー・会議等の対応。

実施内容③：会員相互交流の活発化

- ・新年会員懇談会、会員情報交流会等の実施。

実施内容④：会員の増加対策

- ・HP、報道、展示会等を活用した協会のPR活動の促進。
- ・支部（関西、九州）における技術研究、技術交流活動の実施。

事業計画 2. マグネシウム市場開拓・技術開発に関する活動

実施内容①：マグネシウムのサプライチェーン構築に関わる活動

- ・マグネシウムの供給安定化に向けた対応策の検討。[地金原料部会]
- ・マグネシウムの国内製錬実現に向けた調査・研究。[NEDO 先導研究プログラム]
- ・リサイクルシステム構築、LCA データ整備の検討。

実施内容②：輸送機器分野、新規分野等へのマグネシウム合金適用へ向けた活動

- ・自動車部品へのマグネシウム適用拡大のための検討。[自動車 Mg 展伸材適用検討委員会]
- ・鉄道車両部材へのマグネシウム適用のための検討。[マグネシウム合金高速車両構体実用化技術委員会]
- ・マグネシウム電池普及のための検討。[マグネシウム電池普及委員会]
- ・医療分野等へのマグネシウム適用のための検討、調査。

実施内容③：マグネシウム産業界の指針となる産業ビジョン、技術ロードマップの維持及び更新

- ・マグネシウム産業界のビジョン等について検討。[将来ビジョン検討会]

実施内容④：材料・鋳造・成形・切削・接合・表面処理に関する調査研究および基礎データの収集・整備

- ・耐食性試験結果の取りまとめと結果の公表。[表面処理分科会]
- ・接合、溶接に関する課題抽出、基礎データの整備、溶接実技講習会の実施。[接合技術分科会、マグネシウム溶接技術普及委員会]
- ・各技術分科会等で研究課題の抽出及び調査の実施。

事業計画 3. 環境問題・安全対策などに対する対応

実施内容①：安全作業の啓蒙への活動

- ・安全作業のマニュアル整備、事故例調査、講習会等による安全指導の実施。[安全管理委員会]
- ・労働安全企業の表彰。
- ・新たなマグネシウム用消火器の検討。[消火器開発委員会]
- ・安全に関するDVD更新、動画作成の検討。

実施内容②：CO₂ 排出削減、カーボンニュートラルへの対応

- ・SF₆ ガス等の防燃ガス使用量調査による実態把握とSF₆ ガス代替強化検討の実施。
- ・カーボンニュートラルへの対応に向けた検討。

実施内容③：SDGs への対応

- ・マグネシウム業界におけるSDGs への対応に向けた検討。

事業計画 4. 規格・標準化の整備に関する活動

実施内容①：ISO 規格へ対応

- ・マグネシウムに関する ISO 国内審議委員会を運営。
- ・日本提案規格（希土類元素の分析方法等）、その他の各種提案への対応（展伸材、分析規格など）。
- ・ISO/TC79 及び ISO/TC79/SC5 国際会議への出席。（10月・東京開催予定）
- ・ステンレス協会と連携し、腐食関連の ISO を扱う ISO/TC156/WG2・WG6 への対応。

実施内容②：JIS 規格への対応

- ・マグネシウムに関する JIS 国内審議委員会を運営。
- ・JIS H 2221「鋳物用マグネシウム合金地金」、H 5203「マグネシウム合金鋳物」改正版の発刊

実施内容③：標準試験版の普及

- ・従来のダイカスト試験板に加え圧延板材等の普及を検討。
- ・日本分析化学会と連携した認証標準物質の普及。

実施内容④：燃焼試験依頼試験の実施

- ・JIS H 0544「マグネシウム合金の燃焼試験方法」に基づく燃焼試験の依頼試験の実施。

事業計画 5. マグネシウムの普及に関する活動

実施内容①：国内外の各種情報の把握と発信

- ・各種統計調査結果、製品開発情報、新研究情報等の収集及び整備。

実施内容②：各種講演会・講習会の開催と内容の充実

- ・基礎から実用例までの技術講演会、安全作業に関する講習会等の実施。

実施内容③：各種展示会への出展

- ・高機能金属展への出展（5月インテックス大阪、12月幕張メッセ）。

実施内容④：各地域で実施されているマグネシウムに関する研究調査に協力

- ・先進軽金属材料国際研究機構（ILM）、熊本マグネ事業推進会、先端マグネシウム合金研究会、高性能 Mg 合金創成加工研究会、東北マグネシウム研究会、(一社)軽金属学会、他

事業計画 6. 海外との交流に関する活動

実施内容①：国際マグネシウム協会(IMA)、中国マグネシウム協会（CMA）との交流・共同事業の推進

- ・IMA、CMA からの海外情報入手及び発信。
- ・CMA との日中交流会の実施。

実施内容②：国際会議への参加

- ・IMA 国際会議（8月・バルセロナ開催予定）等の国際会議に参加し、海外との交流を図る。

実施内容③：海外実態調査の実施

- ・欧米、東アジアにおける実態調査の実施（委託事業などにより調査員の派遣にて実施）。

実施計画 7. 表彰奨励

実施内容①：安全作業表彰の実施

実施内容②：日本マグネシウム協会賞の表彰

実施内容③：奨励事業の推進（学生マグネシウムデザインコンテスト、齋藤マグネシウム学生奨学金）

以上

収支決算、収支予算
令和3年4月1日～令和4年3月31日
令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	増 減	令和4年度 予 算 額	予 算 対 比	実 績 対 比
I 事業活動収支の部						
1.事業活動収入						
会 費 収 入	20,650,000	19,551,500	△ 1,098,500	20,380,000	△ 270,000	828,500
入会金(正会員)	300,000	4,000	△ 296,000	200,000	△ 100,000	196,000
個人会費	350,000	377,500	27,500	380,000	30,000	2,500
会費	20,000,000	19,170,000	△ 830,000	19,800,000	△ 200,000	630,000
事 業 収 入	7,600,000	2,796,038	△ 4,803,962	9,200,000	1,600,000	6,403,962
研究・調査事業収入	0	2,648,713	2,648,713	1,600,000	1,600,000	△ 1,048,713
出版収入	400,000	223,852	△ 176,148	400,000	0	176,148
広告収入	2,200,000	1,852,186	△ 347,814	2,200,000	0	347,814
講演会収入	5,000,000	720,000	△ 4,280,000	5,000,000	0	4,280,000
雑収入	1,000,500	868,043	△ 132,457	800,500	△ 200,000	△ 67,543
雑収入	1,000,000	867,797	△ 132,203	800,000	△ 200,000	△ 67,797
受取利息	500	246	△ 254	500	0	254
事業活動収入計	29,250,500	25,864,294	△ 3,386,206	30,380,500	1,130,000	4,516,206
2.事業活動支出						
・事業費支出	18,780,000	16,966,054	△ 1,813,946	18,980,000	200,000	2,013,946
給料手当	11,500,000	11,297,570	△ 202,430	11,400,000	△ 100,000	102,430
福利厚生費	2,000,000	1,748,640	△ 251,360	1,900,000	△ 100,000	151,360
研究調査費	100,000	381,059	281,059	400,000	300,000	18,941
普及宣伝費	50,000	0	△ 50,000	50,000	0	50,000
デザインコンテスト費	200,000	35,906	△ 164,094	200,000	0	164,094
マグネ協会賞	400,000	500,000	100,000	400,000	0	△ 100,000
印刷製本費	800,000	798,925	△ 1,075	1,000,000	200,000	201,075
旅費交通費	400,000	23,645	△ 376,355	400,000	0	376,355
溶接実技講習費	300,000	0	△ 300,000	200,000	△ 100,000	200,000
会議費	50,000	0	△ 50,000	50,000	0	50,000
諸会費	1,500,000	1,555,123	55,123	1,500,000	0	△ 55,123
通信運搬費	500,000	480,281	△ 19,719	500,000	0	19,719
国際交流費	100,000	0	△ 100,000	100,000	0	100,000
賃借費	300,000	0	△ 300,000	300,000	0	300,000
消耗品費	20,000	13,535	△ 6,465	20,000	0	6,465
謝金	500,000	131,370	△ 368,630	500,000	0	368,630
雑費	10,000	0	△ 10,000	10,000	0	10,000
支部費	50,000	0	△ 50,000	50,000	0	50,000
・管理費支出	10,290,400	10,065,631	△ 224,769	11,750,000	1,459,600	1,684,369
給料手当	2,200,000	2,294,228	94,228	3,100,000	900,000	805,772
福利厚生費	500,000	404,480	△ 95,520	500,000	0	95,520
退職給付費	1,200,000	1,526,387	326,387	1,200,000	0	△ 326,387
印刷製本費	50,000	23,320	△ 26,680	50,000	0	26,680
旅費交通費	200,000	322,050	122,050	300,000	100,000	△ 22,050
会議費	50,000	3,172	△ 46,828	50,000	0	46,828
定時総会費	80,000	0	△ 80,000	80,000	0	80,000
通信運搬費	100,000	93,815	△ 6,185	100,000	0	6,185
借室費	3,200,000	2,968,947	△ 231,053	3,000,000	△ 200,000	31,053
消耗品費	5,000	37,399	32,399	20,000	15,000	△ 17,399
事務用品費	10,000	1,213	△ 8,787	10,000	0	8,787
租税公課	400,000	81,800	△ 318,200	700,000	300,000	618,200
什器備費	200,000	5,497	△ 194,503	400,000	200,000	394,503
事務委託費	2,015,400	2,258,500	243,100	2,170,000	154,600	△ 88,500
減価償却費	30,000	27,223	△ 2,777	20,000	△ 10,000	△ 7,223
雑費	50,000	17,600	△ 32,400	50,000	0	32,400
事業活動支出計	29,070,400	27,031,685	△ 2,038,715	30,730,000	1,659,600	3,698,315
事業活動収支差額	180,100	△ 1,167,391	△ 1,347,491	△ 349,500	△ 529,600	817,891
II 経常外収支の部			0			
1.経常外収益			0			
経常外収入	0	1,950,000	1,950,000	1,000,000	0	△ 950,000
投資活動収益計	0	1,950,000	1,950,000	1,000,000	0	△ 950,000
2.投資活動支出			0			
特定資産取得支出			0	0	0	0
退職手当繰入	0	0	0	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	1,950,000	1,950,000	1,000,000	1,000,000	△ 950,000
III 財務活動収支の部			0			
1.財務活動収入			0			
財務活動収入	0	0	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0
2.投資活動支出			0			
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出			0			
当期収支差額	180,100	782,609	602,509	650,500	470,400	△ 132,109
前期繰越収支差額	3,523,821	3,523,821	0	4,306,430	782,609	782,609
次期繰越収支差額	3,703,921	4,306,430	602,509	4,956,930	1,253,009	650,500